

KTC SKX1000/3000/5000シリーズ収納具取扱説明書

この度は **KTC** SKX1000/3000/5000シリーズ収納具をご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂くために、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。（この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい）

本製品は工具の収納具です。工具類の収納以外には使用しないで下さい。

取扱上の注意



注意

チェスト・ローラーキャビネット共通の注意

- 製品の上に乗らないで下さい。転落し怪我をする恐れがあります。
- 梱包用バンドを切断する際には安全めがねと手袋を着用して下さい。バンドがはなれて怪我をする恐れがあります。
- レールを着脱する際は安全めがねを着用して下さい。
- 引出しを2つ以上同時に開けないで下さい。転倒して怪我をしたり製品が傷つく恐れがあります。
- 製品をトラックの荷台やその他の移動車両に固定しないで下さい。
- 引出しの上に乗らないで下さい。落下し、怪我をする恐れがあります。
- 製品をリフトで移動する際はしっかり固定して下さい。
- ロープで牽引しないで下さい。怪我及び製品が傷つく恐れがあります。
- 製品を改造しないで下さい。
- 平らな場所でご使用下さい。傾いたり凸凹した場所での使用や保管は製品が傾いて不安定になり、怪我及び製品が傷つく恐れがあります。
- 製品を移動する前に全ての引出しやドアをロックして下さい。
- 各引出しの最大耐荷重は20kgです。

チェスト類の注意

- フタを閉じる時は引出しを完全に閉めてから閉じるようにして下さい。又、その際手指等をつめないように注意して下さい。
- 作業天板付きローラーキャビネットにチェストを乗せる際には必ず作業天板を取って下さい。
- 中皿に物を入れる際は重量が分散されるようにして下さい。重量が偏ると中皿の中身が飛び出し、怪我をしたり製品が傷つく恐れがあります。

ローラーキャビネット類の注意

- 回転不良、摩耗、劣化したキャスターは使用しないで下さい。
- ローラーキャビネットを移動する時は危険防止の為、引かずに押して下さい。
- ハンドルと自在キャスターは同じ側に付けて下さい。
- ローラーキャビネットを使用する時はキャスターを必ずロックしてご使用下さい。製品が不用意に動き怪我をしたり製品が傷つく恐れがあります。
- 最大耐荷重（製品重量を含む）は500kgです。

入組内容

開梱後、以下の内容を確認してください。

SKX1000シリーズ

品番/品名	付属部品	員数
チェスト No. SKX1202	仕切板	4
	クリップ	4
	トップマット	1
	引出しマット	2
	ハンドル・ハンドルベース	各2
	ハンドル止めネジ	4

品番/品名	付属部品	員数
チェスト No. SKX1203	仕切板	4
	クリップ	4
	トップマット	1
	引出しマット	3
	ハンドル・ハンドルベース	各2
	ハンドル止めネジ	4

SKX3000シリーズ

品番/品名	付属部品	員数
チェスト No. SKX3106	カギ	2
	仕切板	4
	クリップ	4
	引出しマット	大3・小3

品番/品名	付属部品	員数	付属部品	員数
ローラーキャビネット No. SKX3603	固定キャスター	2	トップマット	1
	自在キャスター	2	仕切板	大2・小2
	キャスター取付ボルト	16	クリップ	4
	カギ	2	引出しマット	3

品番/品名	付属部品	員数	付属部品	員数
ローラーキャビネット No. SKX3605	固定キャスター	2	トップマット	1
	自在キャスター	2	仕切板	大2・小2
	キャスター取付ボルト	16	クリップ	4
	カギ	2	引出しマット	5

SKX5000シリーズ

品番/品名	付属部品	員数
サイドシェルフ No. SKX5601	止めネジ	2
	ナット	2

品番/品名	付属部品	員数
チェスト No. SKX5105	カギ	2
	仕切板	4
	クリップ	4
	引出しマット	5
	中皿	1

品番/品名	付属部品	員数
チェスト No. SKX5106	カギ	2
	仕切板	4
	クリップ	4
	引出しマット	6
	中皿	1

品番/品名	付属部品	員数	付属部品	員数
ローラーキャビネット No. SKX5606	固定キャスター	2	カギ	2
	自在キャスター	2	トップマット	1
	キャスター取付ボルト	16	仕切板	大2・小2
	サイドハンドル	1	クリップ	4
	サイドハンドル取付ボルト	4	引出しマット	6
	サイドハンドルキャップ	2		

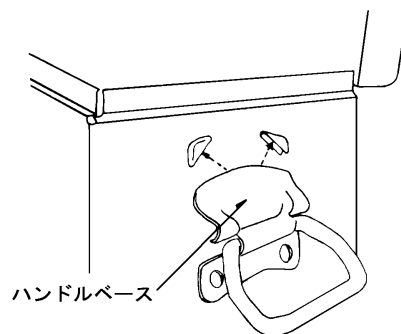
品番/品名	付属部品	員数	付属部品	員数
ローラーキャビネット No. SKX5608	固定キャスター	2	カギ	2
	自在キャスター	2	トップマット	1
	キャスター取付ボルト	16	仕切板	大2・小2
	サイドハンドル	1	クリップ	4
	サイドハンドル取付ボルト	4	引出しマット	8
	サイドハンドルキャップ	2		

品番/品名	付属部品	員数	付属部品	員数
ローラーキャビネット No. SKX5614	固定キャスター	2	カギ	2
	自在キャスター	2	仕切板	大2・小2
	キャスター取付ボルト	16	クリップ	4
	サイドハンドル	1	引出しマット	大8・小5
	サイドハンドル取付ボルト	4	天板	1
	サイドハンドルキャップ	2		

組立方法

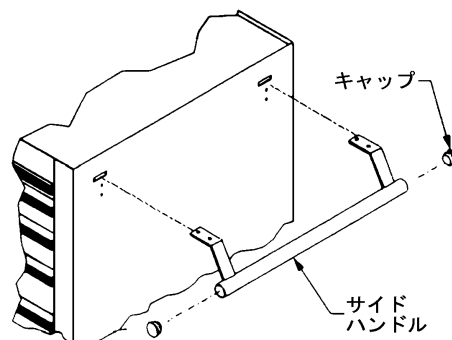
サイドハンドルの取付け(SKX1202・1203)

本体側面のハンドル穴にハンドルベースをはめ込んで下さい。
両方の穴を合わせてネジ止めして下さい。
(注) ネジ穴はタッピングされているのでナットは必要ありません。



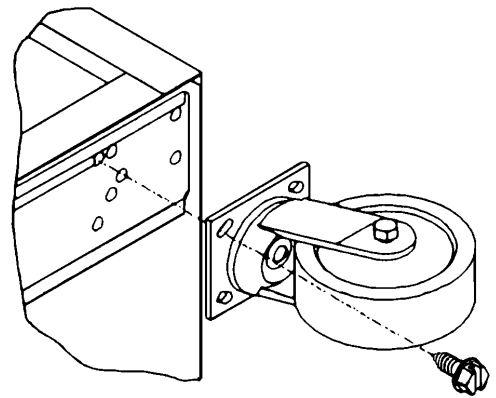
サイドハンドルの取付(SKX5000シリーズローラーキャビネット)

サイドハンドルを本体側面のハンドル取付け穴に差し込みます。
サイドハンドル取付けボルト(4つ)でハンドルを固定して下さい。
(注) ネジ穴はタッピングされているのでナットは必要ありません。
両端のキャップをはめ込んで下さい。



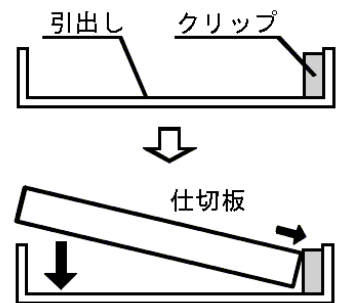
キャスターの取付(ローラーキャビネット)

- 最下段の引出しよりキャスターを取り出します。
ローラーキャビネットを仰向けに寝かせます。
(注) 塗装面を傷つけないように梱包材等を敷いて下さい。
キャスター取付ボルト(二面幅5/8インチ)でキャスターを固定します。(締め付けトルク $8.8\text{ N}\cdot\text{m} \cdot 0.9\text{ kgf}\cdot\text{m}$)
(注) トルクレンチが無い場合の目安として、先にマイナスドライバで締込み、かたくなったところでさらにスパナで1/4回転締めて下さい。
(注) 締めすぎないように注意して下さい。
(注) サイドハンドルが取付く側に自在キャスターを取り付けて下さい。
(SKX5000シリーズのみ)
(注) キャスターへは定期的に注油して下さい。



仕切板の取付

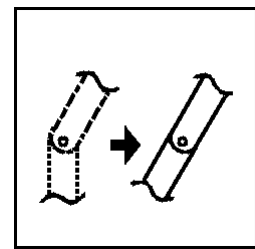
- 引出しの側面の任意の位置にクリップを置きます。
クリップを押しながら仕切板をはめ込み、固定します。
(注) クリップは片側のみでも固定出来ますが、より確実に固定する場合は両端に使用して下さい。



フタの開閉

(チェスト)

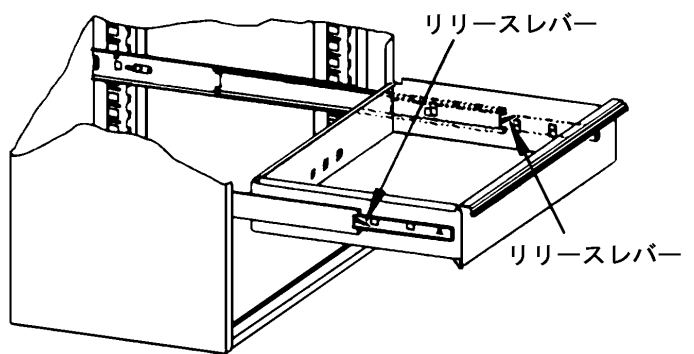
- フタを開けたときは、ストッパがまっすぐになるようにして下さい。
フタを閉めるときは、ストッパを外してゆっくり閉めて下さい。



引出しの着脱

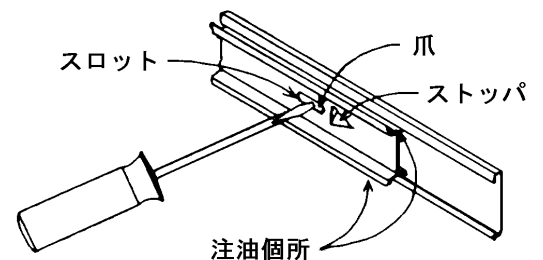
ベアリングタイプ(SKX5000シリーズ)

- 引出しを空にして下さい。
引出しをいっぱいに出して下さい。
向かって右側のリリースレバーを持ち上げ、同時に向かって左側のリリースレバーを押し下げ、引出しを抜きます。
取り付ける時は、レールに引出しを差込み、奥まで押し込みます。



フリクションタイプ(SKX3000シリーズ)

- 引出しを空にして下さい。
引出しをいっぱいに出した状態から引出しのレールのスロットにマイナスドライバを差し込み爪がストッパから離れるまで押し込んで下さい。
反対側のレールにも同じ作業をし、引出しを抜いて下さい。
取り付ける時は、引出しを差し込む前に、爪がストッパーにかかる程度まで押し上げて下さい。



レールの着脱

ベアリングタイプ(SKX5000シリーズ)

引出しを取り外します。

(注) 本取扱説明書の「引出しの着脱」を参照して下さい。

引出しを取り外した後、レールの前側のセンターポストにリベットがあるか確認して下さい。ある場合、7mmドリルを使ってリベットを外して下さい。

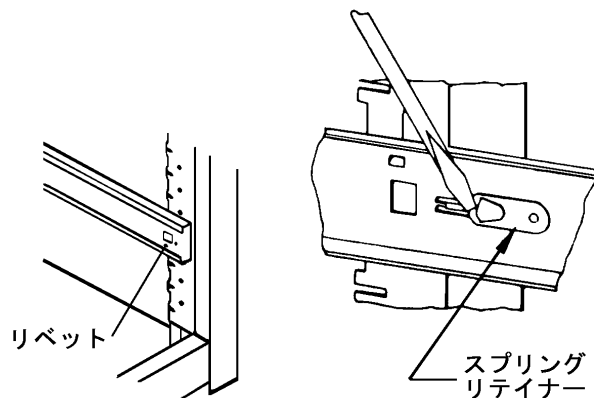
(注) リベットは全てのレールにあるとは限りません。

(注) 取付け時リベットは必要ありません。

ドライバでスプリングリテイナーを持ち上げたままの状態にし、レールを後方へずらすとレールが外れます。

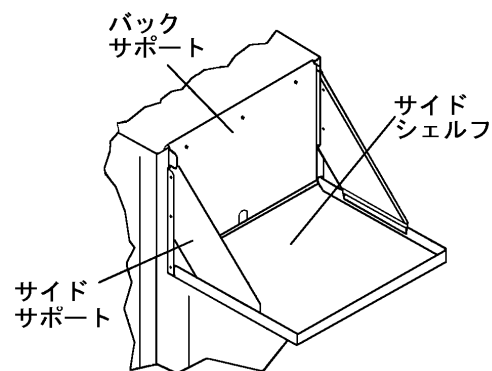
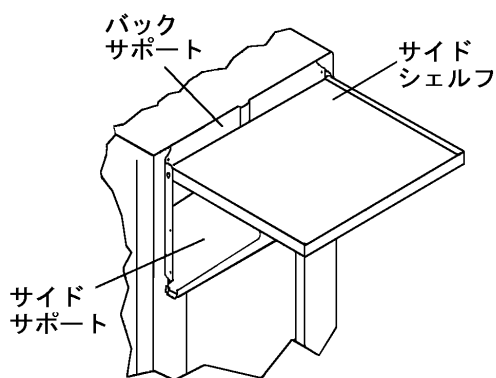
取り付けは、レールを取付け位置に合わせ、前方へずらしてはめ込みます。

(注) スムーズな動きを保つために、引出しはもともとついていたレールに入れて下さい。



SKX5601の取付

- サイドシェルフはローラーキャビネットの左・右・側面に取り付け出来ます。
- 下向きにして低い位置でも取り付け出来ます。この場合、サイドサポートをバックサポートにネジ止めて下さい。
- 完全に固定してしまう場合は、取付け場所にドリルで穴を開けネジ止めて下さい。
- 木ネジ、板金ネジ等を使用すれば他ローラーキャビネット、カベ等の垂直面にも取付けできます。
- サイドシェルフの最大耐荷重は22kgです。



メンテナンス

- キャスターには年1回グリスを注油して下さい。
- 引出しのレールには年2回注油して下さい。
- ロック部には年一回グリスを注油して下さい。
- 定期的にローラーキャビネットの表面を洗剤と水できれいにして下さい。
- 自動車用ワックスをかけると錆や引っ掻き傷の防止になります。
- グリスやオイル汚れは洗浄液でとって下さい。安全の為不燃性の洗浄液をご使用下さい。
- 引出しマットの使用をお勧めします。引出しの内側の仕上げを守り、引出しの掃除がしやすくなります。
- 引出しマットは石鹸と水で洗って下さい。

製造国：アメリカ 発売元：京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

TEL:0774-46-3725

FAX:0774-46-5054

URL <http://www.kyototool.co.jp/>

本製品の問い合わせは、最寄りの下記営業所までお寄せください。

支店 TEL / 東京 03(3752)2261 / 名古屋 052(882)6671 / 近畿 0774(46)3711

営業所 TEL / 札幌 011(824)0765 / 仙台 022(231)6322 / 関東 048(854)3213 / 金沢 076(291)4546 / 広島 082(273)0202 / 福岡 092(441)5637

出張所 TEL / 四国 087(885)8494